広島市植物公園
見どころ案内

今週の見どころ案内掲載植物
現場にはこの表示がしてあります。

2026年6月20日
通巻第704号

展示会のご案内

Ⓐ展示資料館
私の好きな花たちの写真展
（6/13～7/9）

Ⓑ展示温室
初夏のカラフルリーフ展
（6/27～7/12）

Ⓒ屋外展示場
アジサイ展（5/30～6/28）

アジサイウィーク（5/30～6/28）

ノハナショウブ（アヤメ科）

湿地などに自生するアヤメ科の多年草です。**園芸品種のハナショウブの原種**です。

進化園の水槽で展示している株は、2023年の冬に東広島の湿地で採取した種子から栽培したものです。

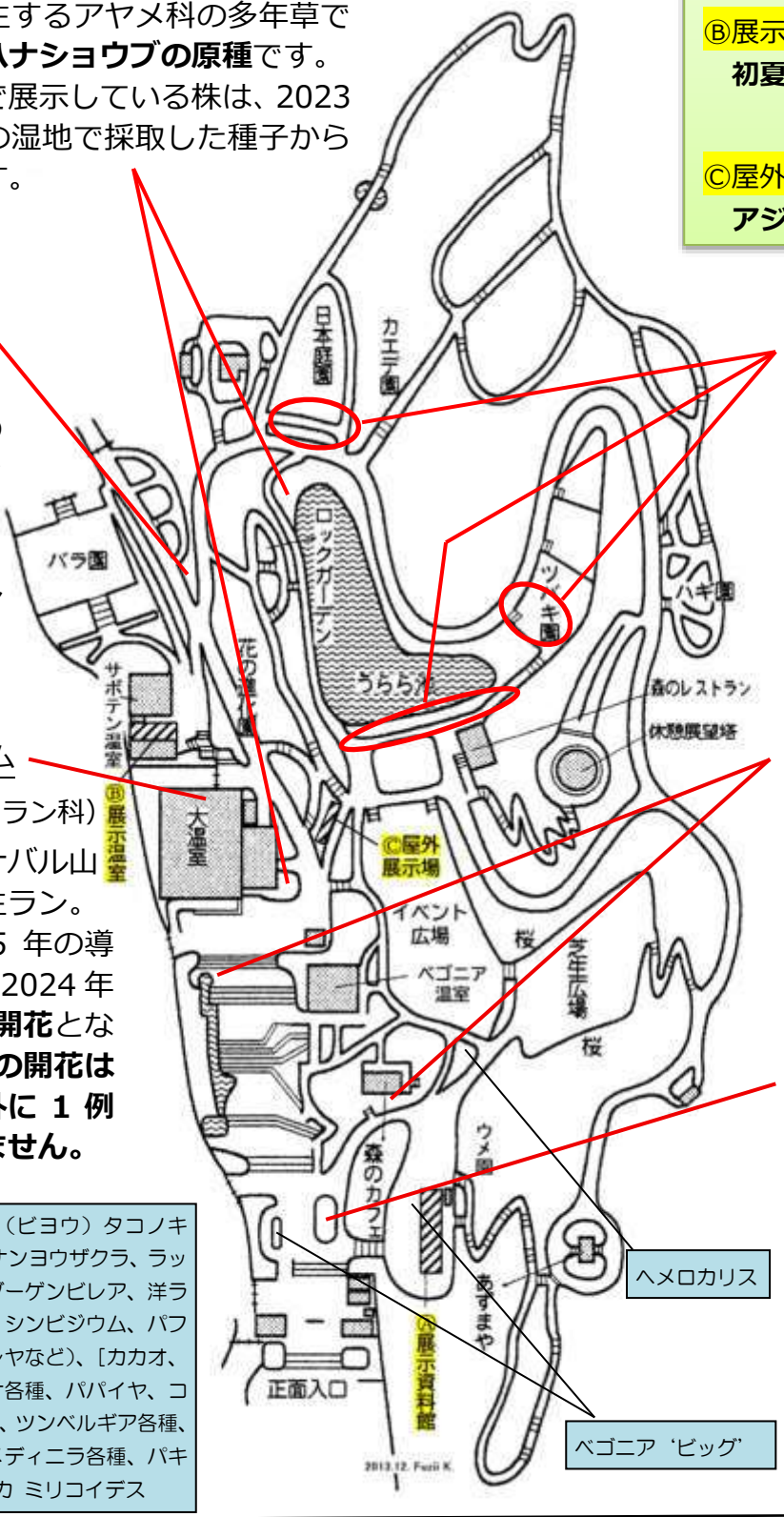
ピクノソルス グロボーサス（キク科）

黄色で球形の頭状花が特徴です。旧学名のクラスペディア グロボーサやゴールドスティックとも呼ばれます。

グランマトフィルム キナバルエンセ（ラン科）

ボルネオ島キナバル山特産の大型の着生ラン。

当園では 2005 年の導入後、2020 年と 2024 年に続き、**3 回目の開花**となります。なお**本種の開花は国内では当園以外に 1 例しか報告がありません。**



★大温室で見頃の花　（ビヨウ）タコノキ（実）、アンスリウム、ナンヨウザクラ、ラッセリア、モンパノキ、ブーゲンビレア、洋ラン各種（コチョウラン、シンビジウム、パフィオペディルム、カトレヤなど）、[カカオ、ソーセージノキ、バナナ各種、パパイヤ、コーヒーノキ（以上は実）]、ツンベルギア各種、ベニバナトケイソウ、メディニラ各種、パキスタキス ルテア、ロテカ ミリコイデス

園芸アジサイ（アジサイ科）

日本庭園やうらら池の周辺に**ガク咲きやテマリ咲きなど様々な園芸アジサイ**の品種を植栽しています。

青、ピンク、赤など色とりどりの花弁のように見えますが、その正体は『萼：がく』です。

アルストロメリア（ユリズイセン科）

南米原産の球根植物で、初夏に開花します。**花弁の斑点が特徴的**です。ユリズイセンとも呼ばれます。

マリーゴールド（キク科）

メキシコ原産ですが、品種改良が進んだ土地にちなんだ２タイプがあり、草丈高く手毬のような花を咲かせるのが**アフリカンマリーゴールド**、枝の分岐が多く小輪の花をたくさん咲かせるのが**フレンチマリーゴールド**です。

✿ 毎週土・日曜日・祝日　午後１時半～３時２０分は、ガイドボランティアが園内を案内します ✿
✿ 6/23、7/4 午前１１時～は、職員による植物うんちく語りを実施します ✿